

万円。繰入金は、事務費や保険料軽減措置に対する一般会計からの繰入れ7028万円、前年度比で93万円の増。

歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合が行なう医療給付の財源となる後期高齢者医療広域連合納付金が1億6938万円。前年度比で1855万円の増。

可決（全員）

平成24年黒潮町情報センター事業特別会計歳入歳出決算の認定

歳入の主なものは、使用料及び手数料で収入済額は7499万円。繰入金は、一般会計から2750万、基金から2858万円の計5608万円。収入未済額の145万円は、前年度比で63万円の減。

主な歳出は、総務費で7083万円、事業費で4468万円。

可決（多数）



黒潮町情報センター（入野）

平成24年黒潮町水道事業特別会計決算の認定

営業利益1億8155万円で対前年度比1・3%減、営業外収益72万円で対前年度比68・3%減。この要因は、昨年度は定期預金が満期で利息が多くなった。他会計繰入金は705万円で対前年度比13・5%減、合計1億8932万円で対前年度比2・6%減収。

営業費用は1億5245万円で対前年度比0・7%減、営業外費用は3583万円で対前年度比1・5%増、合計事業費用は1億8829万円で対前年度比0・3%減額。

可決（全員）

事業収益は減少したが、事業費用の節減より損益計算で103万円の純利益が生じた。

可決（全員）

平成24年黒潮町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定

歳入の主なものは、使用料及び手数料で691万円。また、一般会計からの繰入金が2940万円、前年度比で60万円の減。

歳出の主なものは、施設の運転管理費の農業集落排水費で887万円。公債費は274万円。

可決（全員）

平成24年黒潮町漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定

歳入の主なものは、使用料及び手数料で76万円。繰入金は一般会計から385万円。前年度比で5万円の増。

歳出の主なものは施設の運転管理費で、132万円。ほぼ前年度並みの支出。公債費は331万円で、前年度と同額。

可決（全員）

再提出の職員給与削減案を可決 地震・津波対策費用に活用

討論

黒潮町職員の給与の臨時特例に関する条例の制定

反対討論 宮地 葉子議員

この件は、先の6月議会定例会で提案し、否決をされたもの。執行部としては、議会の議決を真摯に受け止めなければならぬと考えているが、その後の状況や国からの更なる要請等を考慮すると共に、交付税削減が今後の町財政運営に与える影響、当町が直面する南海地震対策の重要性、緊急性をかんがみて、職員給与の減額措置を実施せざるを得ないと判断し、再度の条例提案となった。これで、職員の給与が総額で1872万円の減、職員一人当たり平均9万3600円となる。

また、職員給与を削減すると、ひいては民間の賃金にも連動する。その意味で、前回も反対したが、今回も反対する。

この貴重な財源については、職員の生活費の一部であることを考え、南海地震対策の中でも、地域住民の生活に密着した支援に活用していく。

可決（多数）